

温泉の利用状況について

泉 質：単純温泉（低張性 弱酸性 高温泉）

温泉成分の特徴：保温効果が高く、肌がつるつるすべすべします。
（分析場所：源泉）

源泉の温度及び湧出量：55.0℃ 一リットル／分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：R4.9.20）

浴槽の種類とその状況：大浴場、露天風呂（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況：かけ流し式
（常に新しい温泉を注入し、浴槽からあふれさせています。）

加水の状況：泉温が高いため、夏季のみ20%程度水道水を加水しています。

加温の状況：なし

新湯との入れ替わり状況：5時間程度で入れ替わります。

入浴剤等の添加：なし

衛生管理状況について

浴槽等の清掃状況：毎日、完全に湯を抜き、清掃しています。
シャワーは、週1回以上通水し、年2回以上の点検を行っています。点検の際に洗浄し、併せて消毒を行っています。

浴槽水の消毒状況：なし

水質検査の頻度：日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

令和4年9月20日

施設名 旅館 南城苑

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会